

さくらの輪

桜原小学校区 コミュニティ広報誌



米作りの体験学習



最初に先生から米作り全体について説明があり、その後たくさんの児童からの質問には環境部の百田さんが一つ一つ丁寧に答えられていました



箱苗づくりでは、苗箱に均等に敷いた土の上に、機械が種もみと土を重ねて三層にしそこに水をかけていきます。その三層状態が崩れると苗が成長しないので、そうならないよう二人で慎重に運んでシートの上に並べ、その後毎日水やりをします



田んぼに水を入れてトラクターでかきまわし、苗を植えやすくします



横一列に1メートル位の間隔で並んで、一斉に田植えをしました



今年は、環境部の方がたに加え保護者の皆さんの応援もあって、とても助かりました

<来年もよろしくお願ひします>

第40回 桜原小学校運動会 5月28日(土)【全学年】及び6月8日(水)【5年生のみ】



1年



2年



3年



4年



5年



6年

運動会当日、5年生の1クラスがコロナの影響で学級閉鎖だったため、5年生だけで改めて行なわれました。元気いっぱい！

さつま芋苗植え 2年生 5月11日(水)



うね
三つの畝にこれから苗を植えます

三つの畝に4列に並んでさつま芋の苗を一人約10本植えていきます

終りの言葉も、ちゃんと言えました
※畝(うね)：畑の土を盛り上げた所

宇美公園の清掃 4年生 6月16日(木)



清掃前に先生より注意説明

皆で公園の清掃をしました

清掃後、学校に帰ってゴミの分別

ラフアースの感想

ラフアースの感想

ラフアースの感想

わたしたち、桜原小学校4年生は、ラフアースに
取り組みました。宇美公園や、なま原公園に行きました。
1回目は宇美公園に行きました。宇美公園はとても
きれいで感動しました。せむらひコヤライターか下の方に落ちていて
あんなにきれいとは思いません。なま原公園では、ガラスのびんが
いっぱい落ちていました。桜原小学校4年生が、おゴミ
をゴミを拾っていたので宇美町がきれいになったと思います。
みなで力を合わせて宇美町がもっと美しいと思います。

4年3組 上田 あいり

ラフアースをしてみ
て、ゴミはあまりひろえ
なかつたけど宇美町
をきれいにできて、よか
たです。次のラフアース
では、ゴミをたくさん
ひろって、宇美町をひか
やかにしたいです。

4年2組 本田あいか

ラフアースをしてみ
て、ほくは、ゴミを2
つぐらいしがひろえ
なかつたけど、これからは
ラフアースをしてゴミを
ひろっていき、ちいぢみ
ん等にも宇美町をきれい
にしてほしいです。坂本しほ

ゴミがたくさんあってみんなで力を合わせてゴミ
拾いができてよかったです。
これからゴミがあったらひろ、うま町をきれいにしたいです。
4年3組 中溝 莉子



第65回宇美町消防団ポンプ操法大会 6月19日(日)



宇美東小学校の駐車場で宇美町消防団の操法大会が行われました。

審査員が、団員一人一人の動きを厳しくチェックしていました。

桜原小学校区の消防団は、林崎の第5分団が2位になりました。

第1回 防災会議 5月27日(金) 今年度中に校区の避難所運営訓練を行うべく、防災会議が始まりました



令和4年度 校区の防災委員の皆さん(敬称略)

早見	桜原	神 hands	大名坂	林崎	黒穂	柳原	浦田	三原	福博中央
藤木 久義	田中 芳明	宮地 啓成	村田 守清	上森 勝美	津田 宏	蔵本 敏男	小森 滝夫	野見山 道雄	山尾 順二
中島 英昭	今福 徳男	松田 久富	猶塚 正人	井川 國宏	井上 幸太郎		柴田 稔代	百田 次義	竹内 亘

他の参加者：コミュニティ環境部より 末吉 壯介 部長(防災委員長兼務)、上森 勝美 委員、百田 吉一 委員、安川 千佐子 委員、役員より 鶴川 淳一 会長、渡邊 佐智子 副会長、役場危機管理課より 安川 課長、井上 課長補佐、小野 防災防犯係長、安川 主事、橋本 指導員

浦田自治会 避難訓練 6月5日(日)



担架運搬手順の確認をしましたが、高齢の方二人では、成人男性を担架で長い距離運ぶのは荷が重過ぎて、交代要員含めて4人は必要だと実感しました。また、いざという時に慌てないで済むよう消火器の使い方も体験しました。 [自治会長談]

浦田自治会において 7時30分より避難訓練を開始

地震が発生したとの想定のもと

- ・身の安全確保のためテーブル下などに避難
- ・揺れが収まったら家族の安全を確認
- ・ブレーカーを遮断(実際には行わない)
- ・決められた一時避難所へ移動
- ・組長は避難してきた人を防災部長へ報告

を行いました。

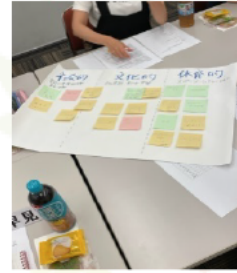
対象人数 290名、
参加者 116名、
参加率 40%

でした。



育成情報交流会 『桜のきずな』 第1回 6月24日(金) 第2回 7月8日(金)

コロナの影響で、この2年間ほとんど交流が出来ていない子どもたちのために、桜原校区コミュニティ協議会が中心となって、校区自治会の保護者の代表の方や地域の方々と共に『子どものための思い出作り』をすることになり、その内容や開催時期などについて真剣に検討されています。



桜原小学校・PTA・校区コミュニティ 意見交換会 7月7日(木)



令和元年以来校区内の子どもの健全な成長のために、これら3者の会合を持つことが出来ました。

協議の内容は、3者の相互協力・連絡方法などの取り決めや校区コミュニティの子ども育成事業(協働事業含む)の経過についてです。

小学校からは 尾上校長と伊東主幹教諭、PTAからは渡辺会長と宮武副会長、コミュニティからは役員4役と各部会の部長が参加しました。



★浦田自治会 「ペタンク大会」 6月19日(日)



優勝者にはお米が贈呈されました

★桜原桜寿会 「フロアカーリング」 6月16日(木)

北海道新得町で誕生したフロアカーリングは、氷上で行うカーリングとは異なり、季節や天候に左右されないニュースポーツです。桜原自治会では、室内競技として、令和2年7月27日から会員30名でスタートしました。

今も偶数月の第3木曜日に公民館でカーリング交流会を開き、毎回 35、6名が集まり、現在まで12回継続しています。毎回賞品が出るのも魅力の一つです。



老若男女問わず競技に親しみ、賑わい、楽しんでいます。戦略を練るため頭の体操にも役立っています